





訓練のスタートは自分の身を守るための大切な話を全員で聴きました。

浜口接骨院の浜口先生がげがの応急手当法を丁寧にレクチャー



抱っこひもを使わず赤ちゃんを抱っこして避難するには…



粉末消火器の噴射時間は20秒！無駄にせず初期消火できるかな？



防災士の八幡さんの災害に本当に役立つグッズ紹介



震度5・6・7！近くにある机や椅子にもぐりしっかり頭を守りましょう。

薬剤師の小谷知さんと橋元さんのくすりについての得する話



AEDとは心停止状態の心臓に対して、電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器です。救急車が到着するまでの数分で助かる命があります。AEDの使用法をみんなで理解しましょう。



初期消火活動で有効となるD級ポンプ訓練(防火水槽などから揚水し、圧力をかけて放水する)放水開始！



煙中では姿勢を低くし、左手で口を押え、右手で壁を触りながら進みます。

災害時、住民による初期消火に活用する目的で昨年度購入したスタンドパイプ。このスタンドパイプを有効に活用できるよう設置場所の周辺住民の方を中心にスタンドパイプ訓練を6月8日(日)、28日(土)、7月27日(日)の3日間10カ所で開催しました。

また同じく初期消火活動に有効なD級ポンプ訓練を10月20日(月)に実施、こちらは役員が中心となり使用方法を再確認しました。

そして今回の防災訓練は防災について沢山の方に多方面から見て聞いて体験してもらおうといった、防災意識を高める内容としました。

だれでも災害時の行動を頭の中で理解していても、実際の行動を的確に行うことはできません。各自のとるべき行動を繰り返し訓練し、体で覚えておくことが大切です。

参加者からは「知っているだけよりも体験することによって心構えをすることができた。参加してよかった。」そんな感想が寄せられています。